

アフターサービス・品質保証

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
保証期間中、商品に不具合が発生した場合には、お買い求めいただいた販売店・工事店もしくは最寄りの弊社支店・営業所にご連絡下さい。保証期間経過後や下記の免責事項に該当する場合は有料修理となります。

品番			
*お客様	ご住所		
	お名前	様	TEL
*販売店	住所		
	店名	TEL	印

※印欄は必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入のない場合には直接お買上の販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

保証期間

お引渡し日(注1・注2)を起点として、2年間(一部商品は1年間) (対象商品と保証期間一覧表参照)

注1)改修工事の場合・・・工事完了日
注2)分譲住宅の場合・・・建築主様への引渡し日

お引渡し日

保証内容

使用説明書・施工説明書・本体添付ラベル等の注意書きに沿った施工・使用状態で、保証期間内に生じた、弊社の責任に起因する商品の不具合は、無料修理させていただきます。(下記の免責事項に該当するものを除く)

免責事項 <保証期間内であっても、次のような場合には有料(商品・部品代+技術料+出張料)となります。>

- 1) 建物の設計・施工に起因する不具合
- 2) 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- 3) 用途外に使用された場合の不具合(例えば、内装ドアを屋外との仕切りに使用された場合)
- 4) 仕上げ面のキズなどの不具合で、引渡し時に申し入れがなかったもの
- 5) 商品発売時、実用化された技術では予防する事が不可能であった現象に起因する不具合
- 6) 引渡し後の使用上の誤り、調整不備又は不適切なメンテナンスによる不具合
- 7) 使用説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗や摩耗による不具合
- 8) 消耗性部品の取替えや修理に起因した不具合
- 9) 重量物(ピアノ・本棚・運搬用台車等)の影響による割れや凹みなどの不具合
- 10) 冷暖房に起因する室内の乾燥による隙間・反り・キシミ音などの不具合
- 11) 保証期間経過後の申し入れ、または不具合発生後速やかに申し入れがなかったもの
- 12) 火災・地震・水害・落雪などの天災地変、公害・塩害・ガス害による不具合
- 13) 建築躯体の変形など商品以外の不具合で生じた故障及び損傷
- 14) 犯罪など不法な行為に起因する不具合
- 15) 環境が悪い場所で(例えば、部屋内外の温度が極端に違う部位で、又極端に乾湿を繰り返す場所など)使用されたことに起因する不具合
- 16) 犬・猫・鳥・鼠など小動物の害による不具合、納入後一年以上経過したキクイムシなどによる虫害
- 17) 経時変化による変色、汚れ、劣化、摩耗など
- 18) その他、上記免責事項に準ずるとみなされるもの、並びに上記免責事項以外で商品に起因する品質不良でないもの

商品分類	保証事項	保証箇所	対象不具合現象	期間
無垢の木の収納	使用上著しい支障が生じない事	扉・ボックス・ガラス・鏡	本体及びボックスの変形や変質により機能が損なわれる等(反り・割れ・割れ)	2年間
	使用上の支障や外観上著しい変質が生じないこと	金具類	部品の破損・変形・作動不良や錆変色などにより機能が損なわれる等	2年間

修理内容	年 月 日	修 理 内 容	担 当 者

株式会社 **ウッドワン** お客様商品相談窓口 ☎ **0120-813-331**
〔受付時間〕 平日：8:30～17:00〔休日〕 土日・祝日・GW・年末年始・夏季休業

個人情報の取り扱いについて

株式会社ウッドワンは、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

WOODONE

施工業者様用〈施工説明書〉 お施主様用〈取扱説明書〉 ツムハコ

この書類にはお施主様への大切なご連絡事項が記載されています。

必ずお施主様にお渡しください。

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

注意 施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。

禁止 **屋内専用**
●屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡り、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。
製品に乗ったりもたれかかったりぶら下がったりしない
●製品が外れたり破損したりして、ケガの原因となりますので、絶対にしないでください。

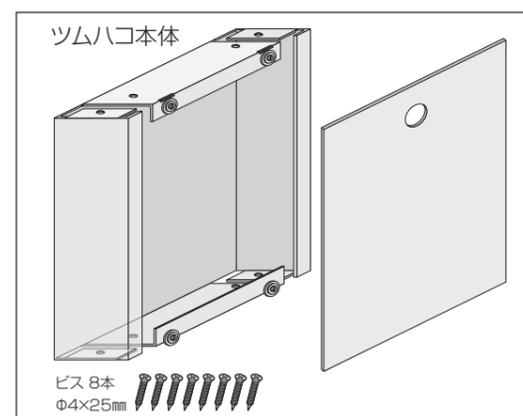
確認! **耐荷重は必ず守る**
●耐荷重を超えてものを載せると製品が破損したり脱落してケガの原因となります。
必ず同梱の金具を使用する
●同梱の金具で施工しなかった場合、商品が破損したり、落下、転落してケガをするおそれがあります。

棚板に物を均等に載せてください
●均等に載せないと、破損したりたわみが発生することがあります。

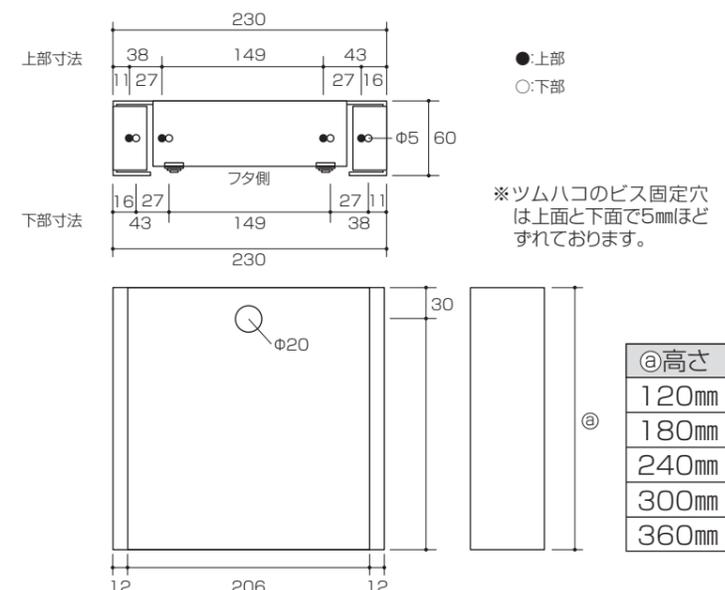
壁付けで使用の際は確実に壁に固定する
●壁面固定金具を取り付ける場合は、12mm厚以上の構造用合板もしくはそれと同等の下地処理を施した壁面と固定されていないと、転倒してケガの原因となりますので確実に下地処理した壁面に固定してください。

確実に床に固定する
●転倒、又はそれに伴う怪我や破損の恐れがあるため、木質下地のある床に確実に固定してください。

梱包内訳



オプション
壁面固定金具 (3個入)
品番:MKHTB-3
ビス 12本



施工手順

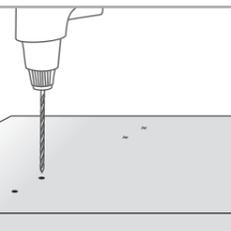
施工の前にご確認ください

取り付ける位置(水平の床、垂直の壁)をご確認ください。
床にビス打ちを行いますので、床暖房などにご注意ください。
壁面固定金具の取付部の壁面に、12mm厚以上の構造用合板もしくはそれと同等の下地があるかをご確認ください。



必ずおこなう

ツムハコの取り付け位置を決め、
ビスを打つ箇所に下穴を開けてから
ビス止めを行ってください。
下穴は棚板を貫通させないよう
ご注意ください。



ご用意いただく工具

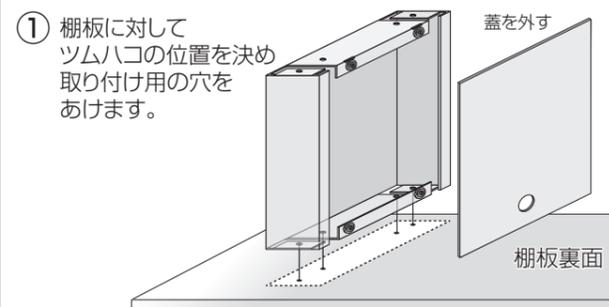


電動ドライバー

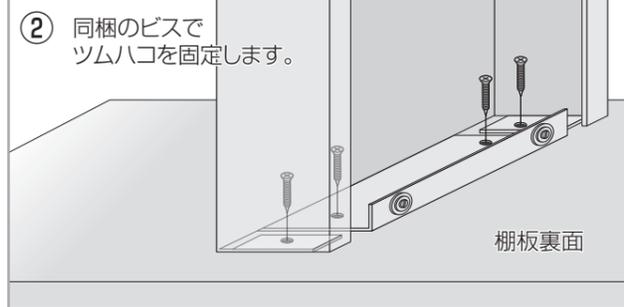


L型アダプター ⊕ビス 下穴キリ

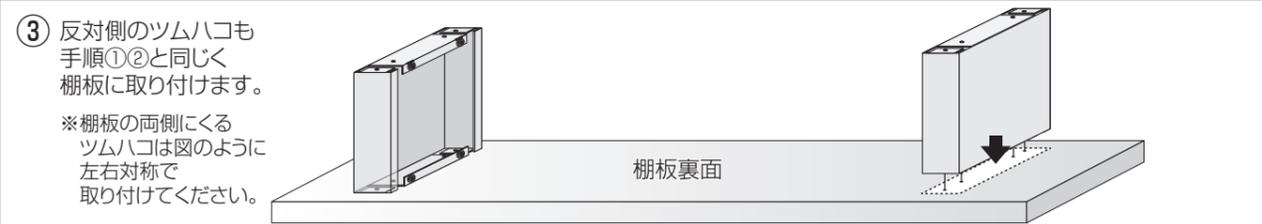
おすすめ施工方法 ツムハコを棚板の裏面にビス止めする際、ビスを締めやすいよう、棚板をひっくり返してからビス止めを行ってください。
ツムハコが取り付けいた棚板をひっくり返して床面または棚板の上に載せていきながらビスを固定していきましょう。



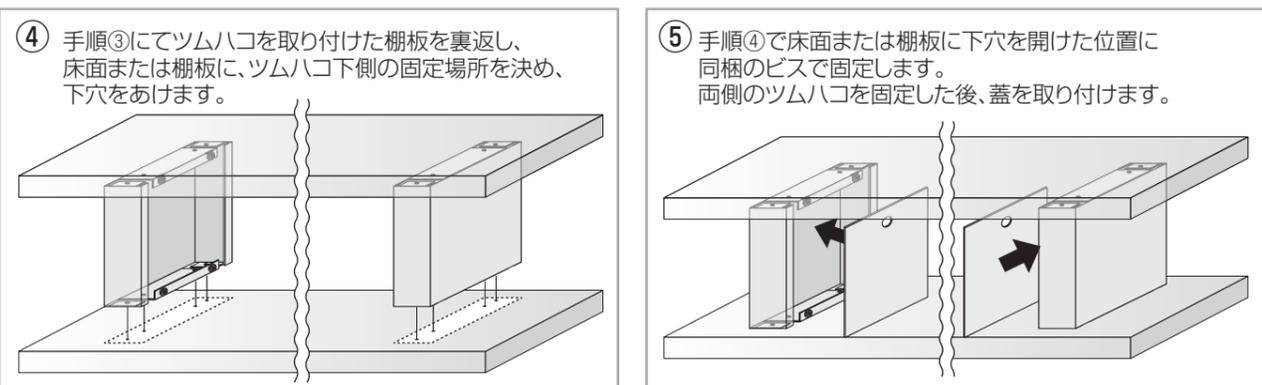
① 棚板に対して
ツムハコの位置を決め
取り付け用の穴を
あけます。



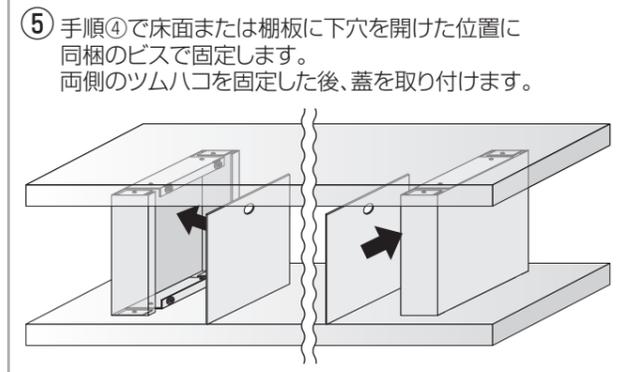
② 同梱のビスで
ツムハコを固定します。



③ 反対側のツムハコも
手順①②と同じく
棚板に取り付けます。
※棚板の両側にくる
ツムハコは図のように
左右対称で
取り付けてください。



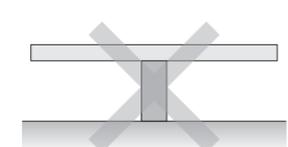
④ 手順③にてツムハコを取り付けた棚板を裏返し、
床面または棚板に、ツムハコ下側の固定場所を決め、
下穴をあけます。



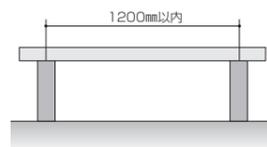
⑤ 手順④で床面または棚板に下穴を開けた位置に
同梱のビスで固定します。
両側のツムハコを固定した後、蓋を取り付けます。

手順①～⑤を繰り返し任意の高さまで設置する際、以下の点にご注意ください。

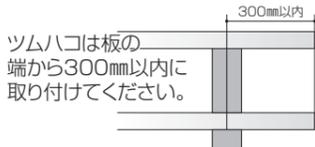
共通 ※棚板の上下同じ位置にツムハコがくるときは、向きを揃えてください。



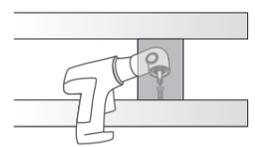
必ず2個以上で使用してください。



ツムハコの間は
1200mm以内にしてください。



ツムハコは板の
端から300mm以内に
取り付けてください。



低いツムハコを使用する場合、
L型アダプターを使用して
ビスを固定してください。

壁付けの場合

高さ1200mm以内の場合、一番上の棚を
壁面固定金具※で2カ所(両端)壁面に固定してください。

高さ1200mm以内、間口1201～2700mmの場合
壁面固定金具※で3カ所(両端・中心)固定してください。

高さ1201～2400mmの場合、一番上と
真ん中の棚を壁面固定金具※で2カ所(両
端)壁面に固定してください。

高さ1201～2400mm、間口1201～2700mmの場合
一番上の棚と真ん中の棚を
壁面固定金具※で3カ所(両端・中心)固定してください。

高さ2401～2700mmの場合、一番上の棚板と高
さを3等分した時の2枚、計3枚の棚板を壁面固定
金具※で2カ所(両端)壁面に固定してください。

高さ2401～2700mm、間口1201mm～2700mmの場合、一
番上の棚板と高さを3等分した時の2枚、計3枚の棚板を壁面
固定金具※で3カ所(両端・中心)壁面に固定してください。

※壁面固定金具はなるべく棚板の両端近く、12mm厚以上の構造用合板もしくはそれと同等の下地がある所に固定してください。

奥行き方向は一番下のツムハコから
壁方向15mm以内に取り付けてください。

間仕切りの場合

背面・左右に壁がない場合は
高さは1250mmまで
間口は1820mmまで

高さが1250mmを
超える場合(1600mmまで)
左右どちらかの一面を
壁面固定金具で固定してください。
※その際、間口は1500mmまでとなります。

端のツムハコは下のツムハコから
60mmまでずらすことが可能です。

奥行き方向は棚板の中心に
ツムハコを取り付けてください。

※それぞれの耐荷重量につきましては、下記に記載の表をご参照ください。

耐荷重量

棚板1枚あたりの耐荷重となります。

壁付けで使用	
ミミ付NZパイン(棚板厚24mm) …一枚あたり40kg	NZパイン・オーク(棚板厚30mm) …一枚あたり50kg
耐荷総重量 高さ1200mm以上までは150kg、高さ1201mm～2700mmで200kg	
間仕切りとして使用	
ミミ付NZパイン(棚板厚24mm) …一枚あた20kg	NZパイン・オーク(棚板厚30mm) …一枚あたり25kg
耐荷総重量 75kg(高さ1250mm、間口1820mmまで)	

※木口1面を壁固定する場合、高さ1600mmまで(高さ1251mm～1600mmの時、間口1500mmまで)